

特自検強調月間 労災防止めざす

11月、建設荷役協

【佐藤学】建設荷役車両
安全技术協会(高田浩之会
長)は1日、特定自主検査
の重要性などをPRする
「特定自主検査強調月間」
を11月に実施する、と発表

した。

「安全は年に一度の
特自検」をスローガンに普
及活動を推進。検査が適正
に行われるよう周知徹底に
努めるとともに、フォーク
リフトなどを取り扱う作業
員の安全を確保し、労働災
害の防止を目指す。

開催期間は11月1～30
日。対象事業者に向けて広
報資料を作成・配布するほ
か、巡回による現地指導な
どを実施する。

10月1日付けで発信した、建荷協のニュースリリースに対応して頂き、上記記事が掲載されました。(物流ニッポン 2009年10月8日号)